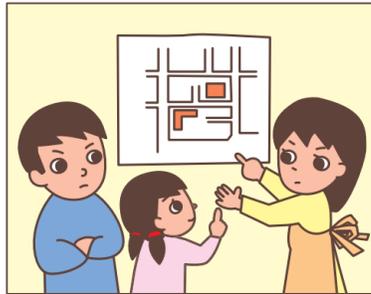


日頃からの備え

家族と避難場所や避難路の確認を行いましょ。



非常時に持ち出すものを準備しておきましょう。

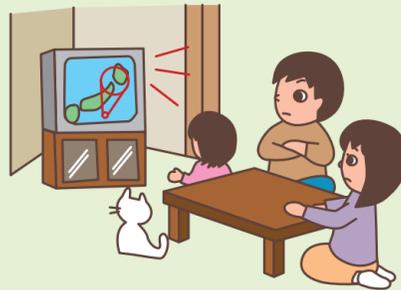


防災訓練などには、積極的に参加しましょう。



いざという時は...

まず正確な情報収集!



役場、消防、警察からの情報に注意しましょう。ただし、不要、不急の電話はかけないようにしましょう。

テレビ、ラジオ、インターネットなどで、最新情報を確認しましょう。

危険を感じたら、自主的に避難しましょう。

避難の呼びかけに注意を



テレビ、ラジオ、防災行政用無線で最新の気象情報、災害情報に注意しましょう。危険が迫ったときは、役場や消防団からの呼びかけをしますので注意しましょう。

動きやすい恰好、2人以上での避難



避難するときは、動きやすい恰好で、2人以上での避難に心がけましょ。

お年寄りなどの避難に協力を



お年寄りや子供、病気の人などは、早めの避難が必要です。近所のお年寄りなどの避難に協力しましょう。

家を出る前に...



家を出る前には、火の始末や戸締りを確実にし、電気のブレーカーを切り、ガスは元栓を閉めましょ。

車での避難は控えて



車での避難は緊急車両の通行の妨げになります。また、交通渋滞をまねき、浸水すると動けなくなりますので、特別な場合を除き徒歩で避難ましょ。

防災行政用無線サイレンパターン(鳴り方)

サイレンの鳴り方はぜひ覚えておきましょう。

おもなサイレンの鳴り方は3種類です。

東海地震警戒宣言発令 地震防災信号	<ul style="list-style-type: none"> ● 45秒吹鳴、15秒休止を9回繰り返します。
風水害、土砂災害時の避難勧告、避難指示 避難信号	<ul style="list-style-type: none"> ● 3秒吹鳴、2秒休止を9回繰り返します。
災害発生による消防団員の招集 出動信号	<ul style="list-style-type: none"> ● 5秒吹鳴、6秒休止を6回繰り返します。

新たに導入された、全国瞬時警報システムJ-ALERT(ジェイアラート)のサイレンの鳴り方。

有事情報に関する情報 <ul style="list-style-type: none"> ● 弾道ミサイル情報 ● ゲリラ・特殊部隊情報 ● 航空攻撃情報 ● 大規模テロ情報 	<ul style="list-style-type: none"> ● 14秒吹鳴、音声放送を3回繰り返します。
自然災害に関する情報 <ul style="list-style-type: none"> ● 緊急地震速報 ● 東海地震予知情報 ● 東海地震注意情報 	<ul style="list-style-type: none"> ● ビロン ポロン と4回吹鳴、音声放送を3回繰り返します。

J-ALERT(ジェイ・アラート)とは、緊急地震速報、弾道ミサイル情報といった対処に時間的余裕のない事態が発生した場合に、人工衛星を用いて国から情報が送信され、市の防災行政無線を自動起動させることにより、国から住民まで緊急情報を直接かつ瞬時に伝達するシステムです。

防災行政用無線

皆様のご家庭に受信機はありますか。町では、災害時の情報伝達的手段として、防災行政用無線を整備しています。まだご家庭に受信機を設置されていない方は、町民安全課へお申し出ください。

また、午前7時20分、午後7時15分に受信機が正常に作動しているかを点検する目的で、町からお知らせを流しています。放送が流れないとか、聞き取りにくいといった状況があれば町民安全課までご連絡ください。

なお、非常電源として乾電池が入っていますので、定期的に交換ましょ。

